



▲(ごうそ(かやつりぐさ科))

多年草で茎の頂に小穂こほがつき、たれさがる。昔、この植物のせんいせんいを利用した。  
 花期 5～6月  
 草たけ 30～50cm  
 生育地 池沼の岸辺、あぜ道



▲(なでしこ科) さわはこべ

茎は多く地をはい枝が多い。花は1個ずつ離れてつき、花弁は白く5枚で、先がへこむ。  
 花期 5～7月  
 草たけ 5～10cm  
 生育地 山林下の湿ったところ

こなすび

▼(さくらそう科)

小形の多年草で、茎は地面をはうか斜めに立つ。葉は対生で、葉の根もとに黄色花をつける。  
 花期 5～6月  
 草たけ 10～30cm  
 生育地 庭、林の中



つたうるし(うるし科) ▲

気根によって樹にはいのぼる。葉は3小葉からなる。紅葉し美しいが、さわるとウルシと同じくかぶれる人もあるので注意が必要。花は黄緑色であまり目立たない。

花期 5～6月  
 草たけ つる性の木本  
 生育地 林内



春